

患者さんへ、代表取締役社長 森 敬太からのメッセージ
—2019年1月29日に発表した臨床試験の解析速報について—

2019年1月29日に発表いたしました、再生細胞薬「SB623」の慢性期脳梗塞を対象にした米国でのフェーズ 2b 臨床試験の解析結果について、患者さんからの声をたくさんお寄せいただいております。改めて私より、今後についてお伝えさせていただきたいと思っております。

私どもは、創業以来18年間、再生医療による脳の再生の可能性に取り組み続けてまいりました。慢性期脳梗塞の患者さんやご家族の方などからも、SB623に多大な期待をお寄せいただいていることも、理解しております。

こうした中、慢性期脳梗塞における本試験において十分な有効性が示されなかったことで、患者さんのご期待に応えられず歯がゆい思いをしております。もちろん、私は慢性期脳梗塞における開発を諦めたわけではございません。

今回の結果では、主要評価項目は未達であったものの、安全性についての問題は認められませんでした。今後詳細データの解析を進め、未達となった原因究明に速やかに取り組み、パートナーである大日本住友製薬株式会社と開発計画を再検討してまいります。

また、外傷性脳損傷においては、日米グローバル第2相試験で主要評価項目を達成したことを受けて、当初の予定通り開発を進め、日本を含むグローバルにおける早期の上市を目指してまいります。

当社は引き続き、SB623の開発を続け、新しい治療法を待ち望んでいらっしゃる患者さんのもとに一日も早くお届けできるよう、社員一丸となって邁進してまいります。

サンバイオ株式会社
代表取締役社長
森 敬太